

～第1回ミーティング～

6月25日（金）に、SSH 海外交流プログラムの一環として、フィリピンイロ州イロイロ市にある **Northern Iloilo Polytechnic State College**（NIPSC:州立北イロイロ高等技術専門学校）の生徒さんたちと、オンライン（Zoom 使用）にて交流をし、**2 学年の有志生徒 14 名が参加**をしました。

今回は初めてのミーティングだったため、お互いの国や地域の特色や学校生活について紹介をしたり、有名な観光地や食べ物、文化についてのプレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーションが終わった後は質疑応答を積極的に行い、親睦を深めることができました。

中部高校 SSH
関連事業

海外連携プロジェクト がスタートしました！





交流の様子

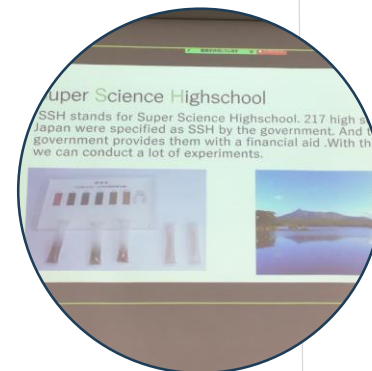
初めて海外の学生とオンラインで交流する生徒も多く、最初は緊張している生徒が多かったですが、質疑応答を繰り返していくうちに徐々に緊張がほぐれ、日本のアニメーションについての感想を述べあったり、タガログ語の挨拶を教えてもらったりなど、楽しい時間を共有することができました。

NIPSC では STEM 教育を実践されており、今後は双方の研究成果の発表はもとより、共同で実験を行ったり、同じ条件下で実験成果を競ったりするなど、科学をテーマとして様々な活動に共同で取り組んでいけたらと思います。

↑ NIPSC の生徒さんたちのプレゼンテーションについて質問をする生徒（大きな写真）

タイムラグがあったり、音声が見えなかったりなど、オンラインならではの問題もありましたが、日ごろ培った英語力を駆使して相互交流に励むことができました。

次回は共同で科学的な実験を行い、その成果を共有していきたいと思います。NIPSC の Veminrose 校長先生、Tupas 先生、本校 SSH 運営指導委員の松浦先生をはじめ、本校の SSH 海外交流事業にご協力、ご助言いただいた皆様に感謝申し上げます。



↑「大沼環境調査」についての紹介（写真左）

・「函館」の紹介（写真上）

・NIPSC の生徒によるイロイロ市と周辺地域の紹介（写真右）

